



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

7月



加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.56

～ 4年 図画工作科の学習 ～

6月25日(木)5校時に図画工作科研究部会授業研究会があり、市内各小学校の担当の先生方が4年2組の図工の授業を参観しました。

小学校の図画工作科(図工)の学習目標は、文部科学省の『学習指導要領』によって明確に定められています。一言で言うと、単に「絵が上手になる」「工作が器用にできる」ことだけが目的ではなく、「表現や鑑賞の活動を通して、感性を育み、心豊かな生活を送る基礎を培う」ことを目指しています。また、小学校の図工では、「正解」を求めるのではなく「自分なりの答え」を見つけるプロセスが重視されます。試行錯誤しながら、自分だけのアイデアを形にする力(創造性)は、これからの時代を生きる子どもたちにとって非常に大切な力になるからです。これは決して図工科だけのことではなく、算数や国語でも身に付けさせたい力です。ですが、算数や国語が「世の中の仕組みや言葉のルールを学ぶ教科」だとすれば、図工は「正解のない問いに対して、自分なりの答えを形にし、他者と違うことをお互いに認め合う教科」であることから、他教科よりも創造性、独創性を伸ばすことがしやすいと言えます。

その意味でも、今回の紙粘土工作「見て、さわって！かおかおパラダイス」の学習に取り組む4年2組の子ども達は、どの子も自分の顔の写真と向き合い、楽しみながら工作に取り組み、授業が終わると、「次もがんばろう！」という前向きな表情で、とても満足そうでした。これからも、こうした子どもたちの姿が見られるように、教職員みんなで研鑽を積んでいきたいと思っています。

最後に、4年2組のみなさん、よくがんばりましたね。これからも間違いや失敗を恐れず、いけいけどんどん、自分だけの作品作りにチャレンジしてほしいと思います。それから、うれしかったことがもう一つ。「あいさつがすばらしかった」と、来校された多くの先生方からお褒めの言葉をいただきました。これは、4年2組だけでなく、全校生のみなさんの力です。4月からみんなでがんばってきたことが、実を結んでいます。

学習もあいさつも、この調子でがんばっていきましょう！！

西神吉っ子の一コマ



ピッカリ！
ピッカリ！



見て、さわって！かおかおパラダイス！

